



安否の報告を終えた組長さん

香川自治会 安否確認訓練集計表

2022/9/4最終結果

	全世帯数	組長報告世帯数	タオル掲示	
			有	無
数	3,252	3,019	1,825	1,194
%	—	92.8	60.4	39.6

◇総括
今年度の安否確認は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、香川自治会の防災訓練の一つ、安否確認訓練の反省と次年度に向けた課題について、訓練の終了後に自治会長及び各拠点の責任者が集まり香川自治会館において検討会が行われました。

香川自治会 防災訓練 安否確認訓練の結果について



発行
香川自治会広報部会
香川の人口 11,610人
男性 5,758人
女性 5,852人
世帯数 4,953戸
2022.10.1現在



自治会館に設置された本部に、各拠点の責任者が集合し、訓練の反省と総括を実施

- 組長さんへの負担軽減
 - ・ 提出可能な災害拠点の検討
 - ・ メールやLINEの導入
 - その他
 - ・ タオル掛け等の自主的な参加行動と対面との併用を検討
 - ・ 実施時間の短縮を検討
 - ・ 無線環境の改善
- ナノの3密回避のため「タオル等の掲示」のみの方法でしたが、準備期間が短かったことから会員への周知が十分でなく、訓練の実施を忘れた方が多かったようです。
- 会員の参加率の向上について
- ・ 一般会員への周知のため、大きなポスターを多くの場所に掲示
 - ・ 訓練の案内回覧を直前にも出す事を検討



新型コロナウイルス関連情報

●インフルエンザとの同時流行
感染者数の減少を受け、10月より水際対策の大幅緩和や全国旅行支援が始まりましたが、政府は冬に向けてインフルエンザとの同時流行の可能性が専門家から指摘されているとして、先手先手で同時流行を想定した準備が必要であり、全体像で示した新たな療養の考え方を実行に移すとともに、ワクチンの接種やオンライン診療をはじめとする保健医療体制のさらなる拡充を進めていくとしています。

●オミクロン株対応ワクチンについて
第6波の主流であったオミクロン株は、BA・1と呼ばれる亜系統に分類され、7月以降から現在ではBA・5と呼ばれる亜系統が日本国内で拡大しています。

このため、10月よりオミクロン株(オミクロン)に対応するワクチン接種に切り替わっています。なお、3回目、4回目未接種で、利用していない接種券が手元にある場合は、その接種券でオミクロン株対応ワクチンが受けられます。

●5回目のワクチン接種について
4回目のワクチン接種から3ヶ月を経過する方には、オミクロン株対応ワクチンの接種券が11月上旬に送付されています。(10月末に5ヶ月が3ヶ月に短縮)

市の集団接種および個別の医療機関での接種予約の方法は、従来と同じです。

インフルエンザとの同時流行の可能性が指摘され、もうしばらくは生活にも感染抑制の注意が必要となります。

はたちのつどい 開催概要：中学校区ごと3部入れ替え制

日時 令和5(2023)年1月9日(月曜日 成人の日)
式典開催時間及び対象中学校

	受付	式典	出身中学校
第1部	10時30分～	11時30分～11時45分	鶴嶺中、西浜中、中島中、赤羽根中、荻園中
第2部	12時30分～	13時00分～13時45分	第1中、梅田中、鶴が台中、北陽中、アレセイア湘南中、茅ヶ崎養護学校
第3部	14時30分～	15時00分～15時45分	松林中、松浪中、浜須賀中、円蔵中

(注) 該当する中学校がない場合は、居住地の中学校通学区域へご参加ください。通学区域の詳細は、市のHPで確認ください。

開催概要：同時オンライン配信実施

会場	茅ヶ崎市民文化会館
対象	平成14(2002)年4月2日から平成15(2003)年4月1日までに生まれた茅ヶ崎市在住の方又は茅ヶ崎市出身の方
内容	式典および成人のつどい実行委員会による記念事業
主催	茅ヶ崎市・茅ヶ崎市教育委員会
案内状	12月頃、対象者の方に案内状がおくられます。
備考	当日は対象の参加者のみ入場可能です。参加者に付き添いが必要な場合は、事前に青少年課まで連絡してください。

2023年から式典の名称が変更!

2022年4月1日から、成人年齢が20歳から18歳に引き下げる法改正が施行されたため、茅ヶ崎市は2023年以降は20歳を迎える方を対象にし、これに伴い式典の名称が「はたちのつどい」に変更されました。

湘北地区社会福祉協議会 役員と活動

- 茅ヶ崎市には(福)茅ヶ崎市社会福祉協議会(市社協)と、市内12地区にそれぞれ地区社会福祉協議会(地区社協)という任意の地域組織があります。
- 湘北地区社協は「湘北地区における自治会、社会福祉事業関係者および社会福祉に関心を持つ住民が互いに協力して地区の福祉増進を図ること」を目的に、市社協と連携して活動を行っています。
- 香川は理事として9名、評議員として7名が参画しています。
- 役員
- 会長 有元桂子 (松風台)
 - 代表副会長 深栖健男 (みずき)
 - 副会長 亀井昇 (香川)
 - 同 板橋幸子 (ライオン)
 - 同 堀江宏 (甘沼)
 - 同 溝田賢治 (鶴が台)
 - 同 真鍋花代子 (鶴が台)
 - 同 豊島智紗子 (松風台)
 - 同 深栖健男 (みずき)
 - 同 井上幸雄 (香川)
 - 同 澄川篤 (甘沼)
 - 同 小磯妙子 (鶴が台)
 - 同 中村健一郎 (みずき)
 - 同 松尾守人 (松風台)
- 事業計画
- 課題別実行委員会(分科会)
 - ① 広報分科会「湘北」誌の発行
 - HP運営委員会を含みます
 - ② 公民館まつり(バザー)出店、まつりへの協力等)
 - ③ 健康福祉講座(民児協と共催)
 - ④ 地域福祉を考える懇談会
 - ⑤ セカンドライフを楽しむ会
- 先進地域や福祉関連施設の視察研修
- 地区コミセン問題の推移に対する積極的な参加